



やすひさの瓦版 (第98号)

2013年11月1日

自由民主党愛媛県第一選挙区支部長
衆議院議員 塩崎 恭久
〒790-0003 松山市三番町4-7-19
TEL089(941)4843 FAX089(941)4894

Home-page <http://www.y-shiozaki.or.jp>

E-mail shiozaki@y-shiozaki.or.jp

「成長戦略実行国会」で日本再生の先鞭を

10月15日から始まった臨時国会では、日本経済の成長戦略が大きな焦点となります。安倍総理が名付けた通り、まさに「成長戦略実行国会」です。私も今国会から衆議院予算委員会筆頭理事という、国会の主戦場で戦う任務を与えられました。これまで安倍政権を党員から支えてきましたが、今後は国会でも、日本復活のための前線に立つことになりました。

経済を再生させるためには、デフレからの脱却や、遅れている復興の加速化とともに、教育の再生、外交、安全保障の立て直し等、あらゆる重要課題に同時並行的に取り組んでいかなければなりません。これは、私達が政権を取り戻した時の、国民の皆様に対するお約束でした。

社会保障制度の財政的な基盤を構築していくためにも、強い外交力を展開していくためにも、安全保障の基盤をつくっていくためにも強い経済が必要です。国家の統治機構のあり方を変える、あるいは官邸主導を強化するという改革を断行しながら、経済、社会保障、外交、安保、教育、そして財政再建等、国家

の土台を立て直す改革に着手し、与党として着実に実行していかなければなりません。

日本が競争力を失い、収益力を失った原因の一つには、やはり世界の変化のスピードについていっていなかったことが挙げられると思います。世界の国々が産業構造の大転換を図る中、日本だけがガラパゴス化して、変化から遠ざかってきました。

変化を実現するためには、日本のこれまでの慣行や風土、文化、慣習といった、根深い問題を解決していかなければなりません。これらを乗り越えていかない限り、アベノミクスも、あらゆる対策も一時しのぎに終わってしまうでしょう。

「再び、強い日本へ。」これは総選挙の際、私自身の選挙公約として、有権者の皆様にお示した約束です。この実現のためには政府、自民党双方の「成長戦略」にあるような果敢な改革を続けなければなりません。

引き続き緊張感を持って、全身全霊を尽くして頑張ります。皆様のご支援、ご指導の程、何卒よろしく願いいたします。



臨時国会冒頭の衆議院予算委員会にて、安倍総理に成長戦略への意気込みと決意を問いかける。(10/21、国会)



中国・大連で毎年開催されるようになったサマー・ダボスで、「IT時代の知的財産」セッションのパネリストとして参加。(9/12、大連)

「やすひさ」が行く、見る、聞く



八幡浜港の道の駅「みなと」にて、私が会長を務める県バイコロジー運動推進協議会のPR活動に参加。(9/22、八幡浜)



地元区の子供神輿が、巡町で塩崎事務所を訪れて下さる。(10/6、松山)



日本警察犬協会愛媛県支部研修会にて訓練の様子を見学。(9/29、松山)



子ども達と地域の方々が絆を深めあう運動会に私も参加。(9/23、松山)



今年も仲間たちと神輿を担ぎ、市街地を巡町する。(10/7、松山)



アウトドアクラブの皆さんと田植えをし、育った稲を刈る。(10/14、松山)



日本を代表するベンチャー・起業家の方々と交え、安倍総理と昼食懇談。政府の総力を挙げて「起業大国」の実現を！(9/10、総理官邸)



瀬戸内環境保全特別措置法制定40周年記念式典に、瀬戸内海再生議員連盟会長として出席。(9/7、高松)



第20回 明恭塾

第20回明恭塾を開催。今回は「國酒について考える」と題して日本酒造組合中央会会長の篠原成行氏を講師にお迎えする。醸造所見学の後、國酒の伝統文化についてご講演頂く。懇親会では次代を担う若手の皆さんと日本酒を酌み交わし親睦を深める。(10/15、北条)



「筆頭理事」ってなに？

国会には提出された法案を審議する委員会があり、その運営を担うのが、委員長と各会派の議員数によって配分される理事です。理事が複数いる党において理事の代表者を「筆頭理事」と呼び、特に与党第一党と野党第一党の筆頭理事は、お互い委員会運営についての最終的な調整を行い、着地点を模索する重要な役割を負います。

～あなたの声を政策に～ 参加者大募集！

ご近所やサークル、職場、ご友人など、お仲間の輪の中に塩崎やすひさが参ります。是非皆さんの暮らしの「生の声」をお聞かせ下さい。

連絡先：塩崎恭久事務所
089-941-4843 (中田・早瀬)

